



まちづくり事業について紹介します

佐伯市では“便利で過ごしやすく、人々が活発に交流しあうまち”を目標としたまちづくりとあわせ、“災害に強い、安心・安全なまちづくり”を行っています。

完成写真



常設トイレ



防災対応シェルター



令和3年3月に完成した津波避難人工高台は、平時は広場として利用し、緊急時には約2,700人を収容できます。上部には常設トイレやかまどベンチ、防災対応シェルターなどを設置しており、緊急的な避難場所としています。



かまどベンチ



宇佐市 JR柳ヶ浦駅周辺地区(H30~R4)

本地区は、宇佐市の北部に位置し、市内で最も利用者数の多い特急停車駅を有することから、宇佐市の玄関口として位置づけられています。

その特性を活かし、駅を中心とした交流拠点の創出、駅周辺の賑わいを創出するために、駅舎の改修や駅前広場の整備を行っています。



R3-R4年度にかけては、駅前広場や駐車場の整備を行う予定です！

整備イメージ



待合室

売店と待合室だった部屋を木の温かみを感じられる待合室に改修しています。(R2年度)

一部のベンチは、市内の高校生と支援学校の生徒により共同製作しています。



多目的室

駅長室と倉庫だった部屋を情報発信や待合にも利用できる多目的室に改修しました。(R2年度)

観光情報や市民の作品を展示したり、地場産品などの物販スペースとしても活用する予定です。



🌲 景観再生事業に取り組んでいます 🌲

自然環境に恵まれた県内には、眺望を楽しむことのできる展望スポットがたくさんあります。

一方で、年月が経ち、日常の管理ではその眺望を維持できなくなっている場所も多く見受けられます。

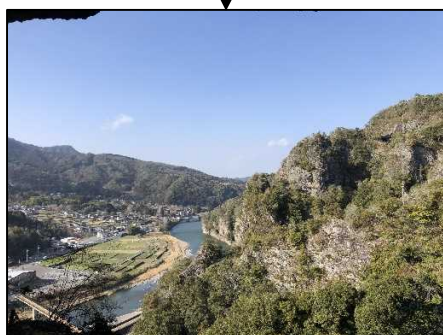
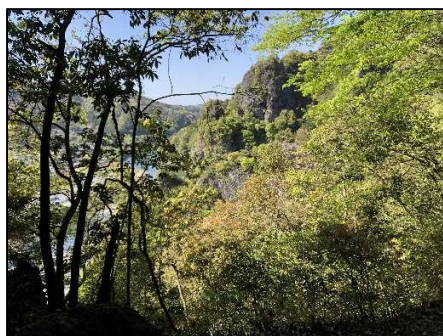
そこで県では、手入れがされず、放置され、眺望を妨げている樹木等を伐採し、本来の美しい景観を取り戻す事業を市町村と協働で取り組んでいます。

ぜひ各地へ足を運んで絶景を堪能してください！

【令和2年度事業実施箇所】(8市町13箇所)



●この事業は県の森林環境税を活用しています



中津市
競秀峰の景

竹田市
国指定史跡岡城跡

宇佐市
鷹居地区公園

都市計画教室について紹介します

大分県では、毎年11月18日「土木の日」の関連行事として、地域の将来を担う子ども達に土木や都市計画、まちづくりについて関心を持ってもらうため、「都市計画教室」を実施しています。

令和2年度都市計画教室の内容

- ①土木について
- ②都市計画について
- ③渋滞すごろくゲーム

別府市立上人小学校



日付: 令和2年11月2日(月)
対象: 5年生 49名

杵築市立八坂小学校



日付: 令和2年11月10日(火)
対象: 4年生 34名



国東市立国東小学校



日付: 令和2年11月19日(木)
対象: 4年生 29名

別府市立大平山小学校



日付: 令和2年11月27日(金)
対象: 4年生 55名



「都市計画教室」について、質問・意見・要望・感想をご記入ください。
(都市計画教室以外の土木のことも良いです。)
「最初は土木の日(土木のことを初めて知りました電柱をなくすというのとはとてもいいと思います家から学校に行くときに電柱があってもういらいきがあとでこれがなくなるといいと思いますこのようにことが学べてとてもよかったです。」



「都市計画教室」について、質問・意見・要望・感想をご記入ください。
(都市計画教室以外の土木のことも良いです。)
最初は、コンクリートのことを知らなかったけど、場所や高さによってあつてはいいものがあったし、多分では15cmくらいの高さがある。7分、てびくした。11月18日はミッキー・マスのたん生誕日や、土木の日やゆきみ太助の日も知れてうれしかった。スゴロクも最後までやったけど、次は7分くらいは、てびくした。

❁子ども達から、「土木の日」や「無電柱化」、「コンクリート」などについて初めて知った等の感想が寄せられました。



県内では、様々なまちづくりに関する取組を行っています。

県庁のホームページで取組を紹介しています。ぜひご覧下さい！

大分県 県内の景観・まちづくり

検索



<http://www.pref.oita.jp/soshiki/17510/kennainokeikan.html>